



研修医日記

作成者:及川迪香(2年次)

雪降る時期も過ぎ去ろうとしている今日このごろ、皆様いかがお過ごしでしょうか。段々と気温もあがり過ごしやすくなってきてはおりますが、まだ早朝や深夜の寒さは残っていると感じます。風邪などひかず健康でいたいものですね。

さて、私は 2 年次研修医です。とうとうむつ病院で過ごす研修の日々も終わりを迎えようとしております。この 2 年間ではたくさんのことを経験し学ぶことができました。このような有意義な時間を得ることができたのは、むつ病院の先生方、職員の皆様、患者様、今まで関わった多くの方々のお力添えがあってこそだと思っております。下北という大きな範囲をカバーするむつ病院ですが、その特性故に周りの医療機関との連携の重要性や診療にあたり病院までの距離等も考慮すべきということを再認識できました。また職種関わらず相談しやすい環境があることもとても魅力的な点だと感じました。

この 2 年間の経験を今後に活かすことで、微力ながら医療に貢献できればと思っておりますし、今後も精進しもしむつ病院で再度研鑽を積む機会に恵まれましたら、他で学んだことを皆様に還元できるようにしたいと思います。

皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、最後の研修医日記とさせていただきます。 2 年間ありがとうございました。

> むつ総合病院 臨床研修医2年目 及川迪香

※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。